

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念は掲げてあればいいものだと、職員の中にも意識の違いもあった。グループホーム内だけの問題を解決するのではなく、外の向かっての働きかけ、地域との明確な関わりに欠けていた。	具体的に分かりやすい、また職員が共有できる理念を作るためアンケート式に集めて、尊厳、安心安全、健康づくり、自立支援、住み慣れた地域を目標に話し合い作る。	その人らしいあり方を大切にします。ゆったりした快い時間をつくります。楽しみながら健康づくりをします。いつでも力を発揮できるよう自立のお手伝いをします。なじみの地域で共に暮らします。	3ヶ月
2	5	運営推進会議は「何とか開けばいいんだ」との事務的な考えも働いていた。	運営推進会議の案内を家族地域の委員のところまで止まっていたが、市や包括までお願いする。	運営推進会議に参加してくれた方には議事録を届け、次回の催事案内等を作成し、新たな方にも呼びかけしていただいて、横のつながりを広げたい。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。